

## ★ボリビア・ラパス小学校教育隊員 高濱牧子の とある一日★



↑学校へ向かう道。

**6:00** 起床。今日の授業に使う教材のチェックをして、朝ご飯。バナナがなんと25本で170円、と激安なので、朝ご飯はバナナ3本と牛乳を豪快にミキサーにかけてバナナジュースです。贅沢！ボリビアは、マンゴー、バナナ、オレンジ等、果物が安くて美味しいんです。

**7:45** 出勤。歩いて10分で小学校に着きます。副担任として入っている6年C組のクラスへ。子供たちが数人既に集まって、宿題の分からなかったところを教え合っています。最初のうちはちょっと分からなかったら、そのままにしていたのに、目覚ましい成長です。子供たちは登校すると、自分の名札を取り、私に宿題を見せるのが日課です。

**8:15** 「起立、気を付け、おはようございます！」日本語で挨拶をして、1、2時間目の算数がスタート。今日は円周率を教えました。紐を上手に使うって円周を班ごとに計ります。班の結果から、円周はおよそ直径の3倍になっていることを確認し、円周を求める公式を覚えました。

**10:20** 3コマの授業を終え、休み時間。ボリビアでは政府からシリアルにヨーグルトといった簡単な朝ご飯が支給されます。食べ終わったゴミをきちんと分別して捨てることを毎回指導します。

**10:40** 休み時間終了。これまで先生たちが休み時間が終わってもなかなか教室に戻らず、時間にルーズだったことを改善するために、今年度から、チャイム後にクラスごとに校庭に整列し、担任が子供たちを連れて教室に入る、というシステムを開始しました。私は、子供たちに整列とゴミ拾いを促します。提案時は賛否両論ありましたが、子供たちが全員教室に入るまでの時間が10分短縮されました。時間を守ること、ゴミはゴミ箱に捨てて綺麗な環境を保つこと、この2つはこの国が取り組むべき大きな課題だと思っています。



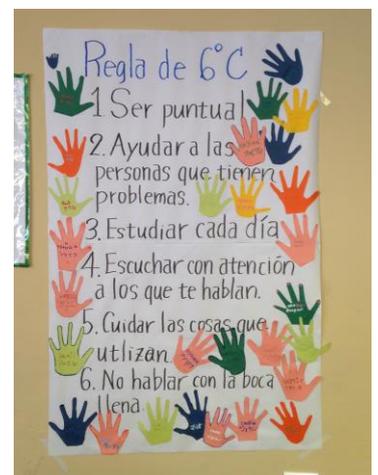
↑仲良く班活動。



↑休憩後担任を整列して待機。

**10:45** 4時間目開始。私が担当する学級活動の授業です。今日は、学級のルールを決めました。グループごとにJICAの作ったルールブックから4つ、良いクラスにするために必要だと思うルールを選び、発表します。第1位は「時間を守る」第2位は「困っている人を助ける」でした。

**12:45** 6時間目終了。帰る前にゴミ拾いをさせて、教室が綺麗になったことを確認したら、代表の子が折り紙のお花を「掃除の木」に貼るのが日課です。教師が言わなくても、「お花貼らなきゃ！」と子供たちが自主的にゴミを拾おうとしてくれます。子供たちが全員下校したら、担任の先生と明日の予定を確認し、退勤します。



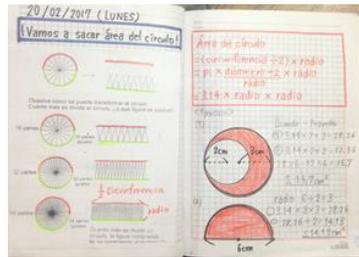
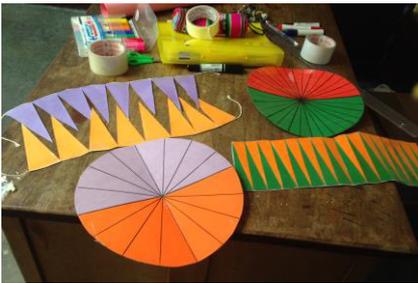
↑子供たちが作った学級ルール

**13:00** 学校帰りに近所の屋台でお昼ご飯。毎日通っているので屋台のお姉さんとはすっかり顔なじみです。ボリビアに来てからちょっとコレステロールが上がってしまった私のために、野菜たっぷり特別メニューを作ってくれています。お姉さんと、たわいもないおしゃべりに花が咲きます。

**14:00** 帰宅。洗濯をしたり、シャワーを浴びたり、お昼寝したりします。今、ラパスは水不足で、我が家は夜8時半以降降水が出ないので、昼間の内にさっと浴びてしまいます。



**15:30** 次の日の授業の準備です。視覚的に分かりやすい教材を作り、子供たちと同じノートを使って、板書計画を考えます。同じノートを使うと、子供たちにも「今日はこんな感じでノートをとるよ」と示すことができます。「見て分かりやすい」がすごく大切です。



**16:30** 今夜は、月1回開催している同僚の先生向けのワークショップがあるため、その準備です。時間内に始め時間内に終われるよう、綿密に計画を立てます。もちろん、教員達が参加しているグループチャットでもう一度、場所と時間を流すこと

も忘れません。私の学校では、教員ほぼ全員がスマートフォンを所持しています。

**18:30** ワークショップ開始。今日子供たちと行ったルール作りを職場でのルールに置き換えてワークショップを行いました。時間通りに来ていたのはたった1人ですが、最終的には12人になりました。先生たちが選んだルール第1位は「人の悪口を言わない」第2位は「自分の非を認めて謝ろう」です。職場が抱える問題が浮き彫りになった有意義なワークショップでした。職場の人間関係に悩む先生が多いようです。校長先生から、彼女が勤める大学の教育学部でも同じワークショップをしてほしいと依頼を受けました。こういった活動の広がりはとても嬉しいです。



↑ワークショップ後に同僚達とパチリ。

**21:00** 軽食。標高の高いラパスにいと、夜はあまりお腹がすかないのでフルーツ等で済ませることが多いです。でも今日はワークショップでエネルギーを消費したので、つつい寄り道して、ソーセージとポテトのフライ「サチパパ」を食べてしまいました。

**21:30** 帰宅。くたくたです。ワークショップ準備で散らかった部屋を片付け、ほっとマテ茶を飲んで一息。メールチェックをしたり習っているスペイン語の宿題をしたりします。

**23:00** 就寝。寝る前にボリビア隊員の同期と電話やチャットで活動の相談をすることもよくあります。家に安定したネット環境があることが大変ありがたいです。

★週に2度、バスで30分ほどの中心街まで出て、ボリビア人の先生のスペイン語の授業を受けています。  
★週に一度は、同世代の現地の友達と一緒に夕飯を食べます。ボリビア人の仲間は、仕事の悩み等にも、客観的的確なアドバイスをくれ、前向きに励ましてくれます。やっぱり、現地のことは現地の人が分かっていますね。現地の友達との交流から学ぶことが多くあります。